

丸亀で会いましょう

子どもと一緒に今が楽しい！

塚本さんは、イクメンクラブ「とっとコム丸亀」のリーダー、2歳と4歳の男の子のお父さん。

そもそもの始まりは「お父さん応援講座」と「イクメン応援ライブ」。ともに市の委託を受けて、つどいの広場「コムコム」を運営している「さぬきっずコムシアター」が主催した行事。「コムコム」に集まっているママ達に背中を押されて参加したパパ達だったが、意気投合して「とっとコム」を結成。今年6月、Jフット丸亀校と共催したイベントでキックオフ。メンバーも徐々に増えている。子育てを楽しむ若いパパ達は、ツイッターやフェイスブックなどで互いにつながっていて、無理をせず、できる時に参加する。そんな自由で気軽なネットワークが、心地いいようだ。

もともと家事もこなすイクメンのパパ達。最初「子どもと一緒にやりたいこと」をブレインストーミングしてみると、なんと百以上のアイデアがあったそうだ。現在まで、うどん作り、ペットボトルロケット飛ばしなど、お父さんならではの計画を着実に実行。親子で楽しみながらお父さん同士の仲間の絆が深まっている。参加は、できれば父と子だけ。それは「ママに自分の時間を作ってほしい」との思いがあるから。子育てに翻弄され疲れているママにとって、そんなちょっとした心遣いが嬉しい。子育ての経験が会社でも生かされ、新しい発想、やり甲斐に繋がっているパパ達は頼もしい。

塚本さんは命を慈しむ優しさに満ちている。それは初めて父となった日の感謝と感動を忘れないから。産まれた瞬間から病と闘い生きぬいた我が子に勇気をもらったから。「丸亀が大好き」と語る爽やかな笑顔に、まちの未来もキラキラまぶしく輝いて見えた。



塚本一也さん
男女共同参画推進「ゆめ」の部屋にて



青ノ山保育所
(一日保育士助手体験)



本島幼稚園
(防災訓練)

仕事もプライベートも大切に



(富士産業株にて、総務部総務課課長中條有二さんと)

女性が子育てをしながら意欲を持って働ける。産休・育休の後、安心して仕事に復帰できる。これが当たり前の企業がある。平成23年2月、子育て応援企業として知事表彰を受けた、富士産業株式会社(田村町)でその経緯を伺ってきた。

平成19年「ワーク・ライフ・バランス(WLB)宣言」をしてから2年間、集中して両立支援のシステム化に取り組んだ結果、女性が働きやすい環境が整った。

短時間勤務などフレキシブルに働ける様々な制度は「応援ガイドブック」に詳しく記載され、社員に回覧されていて、使い勝手が良さそうだ。だからこの7年間、職場復帰率は100%! ママさんネットワークが自然発生するのも頷ける。安心して子どもを産み育てられる職場は「意欲的に働くこと」と「家族との時間を大切にすること」の両立が可能になる。「顧客の満足の基は社員の満足」を目指す働き方は、男性も働きやすい。

しかし、これでWLBへの取り組みが終わったわけではないという。さらなる充実のため、厚生労働省の「くるみん※」取得を目指している同社は、子育て世代の労働意欲が十分発揮できている。若い人たちが能力を伸ばし活かし、はつらつと働く職場は活気に溢れていた。

※くるみん

次世代認定マークの愛称。「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた企業が使用できる。県内に11社あるが、丸亀市にはまだない。



Information

丸亀市男女共同参画講演会

無料

3.11から学ぶ!
今、私たちができる『心備え』=地域力

南海トラフの大地震は起こる!

明日にも、いや今日でもおかしくない。

3連動・4連動の巨大地震の可能性も...

今、私たちにできることは!?

講師 宗片 恵美子さん (NPO法人イコールネット仙台代表理事)
08年の調査から、防災・災害復興に女性の視点が不可欠と提言したが、3.11の被災地では何一つ活かされてなかった。

日時 平成24年1月25日(水) 10:00~

場所 ひまわりセンター4階

※問い合わせ/市男女共同参画室 TEL24-8823

※託児あります(就学前児童のみ/定員8名)

お父さんのための読み聞かせ講座

第1回

講演会 子どもの本っておもしろい

講師 諸石正宣さん

(土庄町立中央図書館友の会会長)

日時 平成24年2月26日(日) 13:30~15:00

場所 丸亀市立中央図書館会議室

第2回

親子で楽しむ おはなし会

with 丸亀おはなしの会「くれよん」

日時 平成24年3月3日(土) 13:30~14:30

場所 丸亀市立中央図書館会議室

問い合わせ/丸亀市立中央図書館

TEL22-3746

「第2次男女共同参画プランまるがめ」



男女共同参画都市を宣言している丸亀市では、平成28年度までの行動計画として、「第2次プラン」を策定しました。今後も新たな課題に対応し、より一層の男女共同参画施策推進に努めます。

プランは市ホームページなどでご覧いただけます。

編集後記

11月23日は「勤労感謝の日」。この日は「勤労」に感謝するだけでなく、働き方と暮らし方を見直し、調和のとれた生活を目指す「ワーク・ライフ・バランス(WLB)の日」でもある。

WLBは、育ち盛り子どもと高齢の親をもつ私にとっても、とても身近な課題。

ワークもライフも充実した日々を過ごすために、今できることから始めよう。(C)